

- ◆科目名: 言語学特殊講義 A(GB 理論概説)
- ◆曜限: 火曜5・6限(17:00–18:30, 18:45–20:15)
- ◆担当者: 石井 透
- ◆オフィスアワー: By Appointment (tishii@meiji.ac.jp)

◆授業内容

現在の理論言語学では、ミニマリスト・プログラムを理論的指針として研究が進められています。しかし、ミニマリスト・プログラムのみを見ていても、その本質を理解することが出来ないために、オリジナルな研究へと結び付けるのが難しいというのが現状だと思われます。ミニマリスト・プログラムの本質を理解するには、どのような概念的・経験的要請に基づいて理論が進展してきたのかということを理解する必要があります。さらに、ミニマリスト・プログラムの指針に基づいて書かれている論文であっても、それ以前の研究成果が基盤となっている以上、以前仮定されていた理論的枠組みの理解が不可欠となります。

この授業では、GB理論で基本的なモジュールと考えられていた格理論・ θ -理論・束縛理論、さらには、NP移動・WH 移動・名詞句の種類と位置・空範疇原理・変換規則に対する制約などに関して、具体的な統語現象の分析を通じて概観し、オリジナルな研究を行なうための基礎を身に付けます。

◆授業計画

1. (4.17) Organization Meeting, Conditions on Transformations
Read: R&W Ch. 2
2. (4.24) Phrase Structure Rules, Subjacency, The Place of Semantics in the Grammar
Read: R&W Ch. 3 - Ch. 5, <Homework 1>
3. (5.1) WH-Movement, NP-Movement
Read: R&W Ch. 6 - Ch. 7
4. (5.8) Control, Trace Theory
Read: R&W Ch. 8 - Ch. 9, <Homework 2>
5. (5.15) The Model of Grammar, Filters
Read: R&W Ch. 10
6. (5.22) Logical Form
Read: R&W Ch. 11
7. (5.29) Binding
Read: R&W Ch. 12
8. (6.5) Quantification
Read: R&W Ch. 13
9. (6.12) Case Theory
Read: R&W Ch. 14
10. (6.19) θ -Theory
Read: R&W Ch. 15, <Homework 3>
11. (6.26) NP-Types and NP-Positions
Read: R&W Ch. 16
12. (7.3) The Binding Theory
Read: R&W Ch. 17, <Homework 4>
13. (7.10) The Empty Category Principle
Read: R&W Ch. 18, <Homework 5>
14. (7.17) Review

- ◆教科書 Hen van Riemsdijk and Edwin Williams (1986) *Introduction to the Theory of Grammar*, MIT Press.

◆成績評価

Attendance 10%, Class Participation 20%, Homework 70%